

明 表 信 所

令和8年2月18日

1 はじめに

令和8年第1回市議会定例会の開会にあたり、私の市政運営に対する所信の一端を申し上げ、議員の皆様ならびに市民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

令和8年度は、第5次清瀬市長期総合計画の初年度となります。

我が国全体の人口減少や少子高齢化の進行、さらに財政面での厳しい状況が続くなか、市民の皆様の価値観やライフスタイルは多様化し、行政は高度で複雑なニーズに対応する必要があります。

そのようななか、「ともに未来をひらき 笑顔とみどりがあふれるまち 清瀬」に込めたまちづくりの基本理念を、清瀬市に関わるすべての人々と共有し、新たなまちづくりに挑戦してまいります。

それでは、令和8年度の市政運営の基本的な考え方を、長期総合計画に掲げた4つの将来像に沿って申し上げます。

(1) 「子どもも大人も学びあい育ちあう」きよせ

一つ目は「子どもも大人も学びあい育ちあう」きよせでございます。

子どもの育ちと学びが地域全体で支えられるとともに、市民誰もが生涯にわたって学びの機会を得られる環境を整備することで、すべての世代が心豊かに生活できるまちを目指します。

はじめに、乳児等通園支援事業を開始いたします。

保護者の就労要件を問わず、保育園等に通っていない生後6か月から満3歳未満までのお子様が、月10時間まで保育施設等を利用できる制度で、すべての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルに関わらない形での支援を強化いたします。

次に、家事育児サポーター派遣事業を導入いたします。

妊娠期から、産後間もない時期における子育て家庭の孤立化や、産後うつを未然に防止し、安心して子育てができる支援体制を確保するため、妊娠中の方または3歳未満の児童がいるすべてのご家庭を対象に、育児や家事の支援を必要とするときに、訪問による支援を実施いたします。

対象児童がいる世帯あたり年間96時間までの利用が可能で、お子さんの授乳や保育のほか、食事の支度、片付け、衣類の洗濯等に対応するなど、子どもの成長を支える社会の構築を目指してまいります。

次に、新校建設に向けた実施設計を行います。

令和11年度の新たな清瀬小学校の開校に向け、令和7年度は、清瀬小学校の児童の皆様、教職員や学校運営協議会の皆様のご意見を伺いながら、基本設計を進めてまいりました。令和8年度は引き続き実施設計を行い、令和9年度から令和10年度にかけ、校舎、体育館等の建設工事を行う予定でございます。

実施設計においては、建設費の動向を注視し、適切な品質を確保するためのコスト管理を意識した設計作業を進めてまいります。

また、来年度から新たに活用を始める2ndGIGA端末による、生徒の主体的な学習や双方向的に行う協働的な学びなど、情報化に対応する実践的な能力や適応力の育成環境を充実させるため、市内中学校の全普通教室に電子黒板を導入します。

そのほか、児童センターのLED化改修工事や、郷土博物館のエレベーター改修工事に着手するなど、子どもの成長を支える社会の構築を目指し、一人ひとりの学びと学びあいの充実を図ります。

(2) 「思いやりに包まれ健やかに暮らす」きよせ

二つ目は、「思いやりに包まれ健やかに暮らす」きよせでございます。

すべての市民の皆様が必要に応じた支援や医療を受け、健やかで心豊かに生きいきと暮らすことができるよう、関係機関や地域との連携・協働を通じて、思いやりに包まれたまちを目指します。

はじめに、高齢者補聴器購入助成を開始いたします。

65歳以上の住民税非課税者を対象に、購入費の1/2、上限額を3万円とした補聴器購入に対する助成を開始いたします。

次に、医療的ケア児保育支援事業を実施いたします。

医療的ケアが必要な子どもの保育所等の入所を支援するために、保育所等に対して受け入れ体制を整備するための経費を補助いたします。

次に、産婦健診・1か月健診に公費負担制度を導入いたします。

東京都の広域連携事業として、都内であればどこでも健康診査を受けられる体制を整備し、公費負担も新たに導入いたします。

そのほか、重層的支援体制の整備を踏まえた第5次地域福祉計画の検討の開始や、小・中学校就学援助事業の拡充、RS ウイルス母子免疫ワクチンの定期予防接種化やがん検診における受診率向上の取り組みなど、思いやりに包まれたまちを目指します。

(3) 「安全・安心・快適に暮らせる」きよせ

三つ目は、「安全・安心・快適に暮らせる」きよせでございます。

豊かなみどりや農地を次世代に引き継ぎながら、都市基盤や居住環境の充実、防災・防犯体制の充実・強化を図ることで、誰もが「安全・安心・快適」と感じるまちを目指します。

はじめに、都市計画道路東3・4・15の2号線沿道地区計画の策定に着手いたします。

先週開通いたしました、東京都施工の都市計画道路東3・4・15の2号線でございますが、けやき通りから新座市境までの区間の地区計画を策定するとともに、本市で施工する都市計画道路東3・4・16号線、東3・4・17号線、東3・4・26号線の整備も着実に進めてまいります。

次に、中里一丁目緑地用地、神山特別緑地保全地区用地を取得します。

これら2か所の緑地用地の公有地化を図り、清瀬市の魅力の一つでもある緑豊かな自然環境を残し、次の世代へ引き継ぐ取り組みを実施いたします。

そのほか、空き家の実態調査の実施、ゼロカーボンシティに向けEVトラックの購入、国土強靱化地域計画の改定を行い防災力を高めるとともに、柳瀬川右岸第8-1排水区雨水枝線整備を進め道路冠水の低減など、安全・安心な暮らしの実現を目指します。

(4)「活気があふれる」きよせ

四つ目は、「活気があふれる」きよせでございます。

市と関係機関が連携して商店街や市内産業の活性化及びまちの魅力の発信に取り組むとともに、職員が力を発揮できる体制の整備など行政基盤を強化することで、にぎわいと活気あふれるまちを目指します。

はじめに、清瀬産農産物消費拡大支援事業を実施いたします。

市内産農畜産物のブランド化及び流通拡大に向けた取り組みを行うほか、西武鉄道沿線自治体と連携した地域活性化プロジェクトなど地域産業の振興に取り組めます。

また、ふるさと納税返礼品の拡充や中央公園のリニューアルオープンなど、市のブランド価値を高め、まちの魅力の創造と発信に取り組めます。

次に、人材育成基本方針に基づいたデジタル人材育成の取り組みや、電話録音

装置及びAI音声認識システムの導入などにより、職員が力を発揮できる組織づくりを目指します。

そのほか、公共施設再編計画の改定に着手することに加え、第十小学校・第四中学校の外壁等改修工事や第八小学校、第二中学校の空調改修工事など、公共施設管理の適正化と有効活用を図ってまいります。

長期総合計画の10年後の将来像の実現に向けて職員一丸となって、取り組んでまいります。

2 令和8年度予算案の概要

それでは、令和8年度予算案の概要について申し上げます。

一般会計の予算額は、384億7,200万円で、前年度に比べ9億300万円、率で2.3%の減となりました。これは、当初予算としては過去二番目に大きい予算規模となっております。また、下水道事業会計を除いた特別会計の総額は、188億1,800万円となっております。

令和8年度の予算編成にあたっては、予算編成の基本方針に、第5次長期総合計画に掲げる施策の実現、持続可能な行財政運営に向けた徹底した歳入歳出改革、選ばれるまちを目指した取り組みの推進、子どもに笑顔があふれ、子どもを産み育てたいと思うまちの実現、SDGs 未来都市としての責務を踏まえたゼロカーボンシティの実現、自治体DXの推進を掲げ、予算編成に取り組んでまいりました。

先に申し上げた、長期総合計画に掲げた4つの将来像に沿った各種施策や、障害者自立支援給付事業などの多額の予算を必要とする事業がある一方、市税収入は増収傾向にあるものの、依然として国や東京都の補助金や市債をはじめとする「依存財源」頼りの状況であり、財政調整基金の繰り入れも高い水準を要す

る状況となっております。

例年以上に厳しい予算編成となりましたが、市民の皆様や議会の皆様からいただいたご要望に最大限応えるべく、行政課題に積極的に対応する予算案になったと考えております。

3 行政報告

次に、行政報告として何点か申し上げます。

はじめに、清瀬市消防団出初式について申し上げます。

去る1月10日に、各関係機関の皆様のご理解ご協力のもと、清瀬市消防団出初式を昨年に引き続き、清瀬駅北口ロータリーで開催いたしました。

消防車のパレードや消防団員による一斉放水、第三中学校吹奏楽部による演奏などが行われました。

当日は、天候にも恵まれ、1,000人を超える方々にご覧いただき、防火防災意識の普及啓発と、消防団を広く市民の皆様を知っていただく機会になったものと考えております。

次に、南部児童館等複合施設「まつぼっくり」及び中央公園についてでございます。

多くの市民の皆様が待ち望み、期待をお寄せいただいております南部児童館等複合施設「まつぼっくり」及び中央公園の一部が2月1日に開館、一部開園いたしました。開館当日は多くの市民の皆様にご来館いただき、イベント等をお楽しみいただきました。午後にはオープニングセレモニーを挙行し、議長をはじめとする市議会議員の皆様にもご臨席賜り、素晴らしい式典になったことを心から感謝申し上げます。

本施設が、地域の皆様にとって様々な活動の場やコミュニティの拠点となり、多くの皆様にご利用いただくことでにぎわいの創出、地域の活性化につながることを期待しております。

今後は、第2期工事である中央公園の工事を行い、公園トイレやテニスコート、多目的広場を整備し、10月には全面オープンを予定しております。

また、同日の午後4時30分からは、中央公園内に設置した豪華客車「夢空間」アンバサダーにママ鉄・鉄道文化人である豊岡真澄さんをお迎えするため、就任式を開催いたしました。

豊岡さんは、元祖鉄道アイドルとして、今まで数々の雑誌・イベント・テレビ番組などにご出演され、現在は高校生と中学生のお母さんとして、子育てしながら鉄道イベントやSNS、YouTubeなどを通じ、鉄道や訪れたまちの魅力を効果的に発信されています。

豊岡さんの持つ発信力、明るく爽やかなイメージは、本市の新たなランドマークとなる夢空間の魅力を全国の皆様にお届けし、本市を訪れていただける人を増やすことで、地域の活性化にもつながるといった目的の達成に最適であると考えております。今後、夢空間の魅力とともに、清瀬の魅力を発信していただくことを期待しております。

次に、清瀬市観光協会のECサイト開設について申し上げます。

清瀬市観光協会では、令和7年12月24日より、清瀬市観光協会のECサイト「きよせ市場」をオープンいたしました。きよせ市場は、清瀬市観光協会のオリジナル地域産品をはじめ、清瀬市にまつわる様々な商品をラインアップしている公式オンラインショップとなっております。

また、きよせ市場では、12月より販売を開始した清瀬市オリジナルイラスト

が描かれたきよせ箱に、観光協会オリジナル地域産品を詰め合わせた「きよセット」も販売しております。市外の方への贈答品としてもぴったりの商品となっておりますので、是非お買い求めいただければと思います。

次に、国際女性デー記念講演会について申し上げます。

3月1日（日曜日）に市民協働プラザ内アミューホールで、国連が定めた国際女性デーを記念して、男女平等の進捗度を示すジェンダー・ギャップ指数が長年1位であるアイスランドの駐日大使フレイン・パウルソン氏をお招きし、アイスランドにおけるジェンダー平等の取り組みについてお話しいただきます。

また、2月27日から本庁舎の石銘飯を、国際女性デーのシンボルカラーにちなんだミモザカラーにライトアップします。この取り組みは、男女共同参画センター開設30周年を締めくくる特別なイベントとして実施いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

次に、竹丘多世代交流施設について申し上げます。

4月の竹丘多世代交流施設のオープンに向けて、現在建設を進めております。本施設は、多世代の交流を促し、地域での生きがいやコミュニティの形成を図る拠点として、1階にはシニアクラブの活動スペース、2階には会議室とキッチンを設置します。

3月19日（木曜日）には、近隣の方々や関係者をお招きし、オープニング式典を開催します。本施設では、地域の特色を活かしたイベントや講座を開催し、多世代交流の促進と地域コミュニティの活性化を図ってまいります。

次に、学校給食における地場産野菜を使った食育活動について申し上げます。

教育委員会では、子どもたちの旬の食材に対する興味・関心が一層高まるよう、

日頃より学校給食を通じて、四季を感じる心を培うことを意識した「食育」に取り組んでいます。

地場野菜の生産が盛んな時期として、小学校では1月20日、中学校では1月30日前後の日を、学校ごとに「きよせ給食の日」として、清瀬市役所産の「きよはち」をはじめ、清瀬市学校給食オリジナルの「ニンニンパン」、旬の地場野菜を使った給食を提供し、食材そのものや、食べることへの関心を高め、地域理解や清瀬市に対する郷土愛を深める取り組みを実施いたしました。

次に、児童生徒国内派遣事業について申し上げます。

令和7年10月11日から13日にかけて、6月のプレゼンテーション審査会で選ばれた市内中学校に通う生徒2名を長崎県に派遣いたしました。

この派遣では、生徒が設定したテーマ「外国貿易の歴史や平和学習」に沿って、長崎市の各所を訪問しました。出島和蘭商館跡では、侍ガイドより出島の成立から明治以降の歴史的変遷を学び、グラバー園や東山手洋風住宅群では、開港以降の貿易に対する知見を深めました。

さらに、長崎原爆資料館では被爆証言に耳を傾け、爆心地公園や平和公園では原爆殉難者へ手を合わせるなど、様々な体験的な学習を行ってまいりました。

行程や現地での移動手段、ルート等は全て生徒が自ら調べて作成、決定し、主体的に行動する力が育まれたと考えております。派遣に関する報告会は、3月14日（土曜日）にアミューホールで行います。現地での学びの成果を生徒自身が発表いたしますので、多くの皆様にご覧いただければ幸いです。

4 おわりに

以上、新年度予算をご審議いただく議会の開会にあたり、私の所信の一端を申

しましたが、本定例会には新年度予算のほか、令和7年の一般会計補正予算などの案件をご提案申し上げますので、ご審議賜りますようお願い申し上げます。

市政を取り巻く環境は著しく変化を遂げております。新しく始まる第5次長期総合計画に掲げた10年後の姿に向けて、全力で市政運営に取り組んでまいりますので、市民の皆様、議会の皆様の一層のご理解とお力添えをお願い申し上げます、私の所信表明といたします。